



きくよう



目次

◎表紙

- 第3回臨時会……………P2
- 第4回定制議会……………P3～4
- 産業建設常任委員会……………P4
- 一般質問……………P5～8
- 菊陽中合唱部 3年連続グランプリ…P9
- 議会研修報告……………P10～11
- 新成人の声……………P12
- Tea Time……………P13
- 広報特別委員会より……………P14



令和2年 第3回臨時会

開催日 令和2年10月23日

議案第64号

一般会計補正予算(第5号)

《主な内容》

- ◇新型コロナウイルス感染症対策関連経費
- ◇地産地消活動支援等補助金2000万円
- ◇感染症対応雇用維持支援金500万円
- ◇飲食店小売店感染防止対策事業補助金1500万円

《質疑》

北山正樹議員 農業費、商工費で対象業者を絞った事情及び理由は、**商工振興課** 県の対象が飲食店と小売店ということと、利用者が多い店の対策に支援が必要であり、県の交付金と合わせてこの業種に絞った。

《質疑》

北山正樹議員 在住の対象となる業者さんは、その倍以上はいらっしゃる。その対象に入っていない業者に対する今後の町のアプローチは、**商工振興課** 業種を絞った事業も幾つか行っている。家賃支援金、持続化給付金等国の支援を受ける事業等もある。そういう中で町としてもメリハリをつけて事業をする必要があり、相談会等も実施しながらいろんな事業の申請等を支援している。申請が予算をオーバーするのであれば、関係機関とも相談しながら対応を考えていきたい。

《質疑》

那須眞理子議員 農林水産業で、20万円の補助の説明があったが菊陽町産でも、JA出荷組合とかさん彩出荷組合とか会員に入っていないと菊陽産でも駄目ということか。**農政課** 菊陽産もしくは県内産の農畜産物が対象になっている。また、販売店においては、熊本県の地産地消協力店に指定されている小売店となっている。

《質疑》

甲斐榮治議員 総務費国庫補助金3000万円というの、第2次交付金の一部と理解してよいのか。**財政課長** 地方創生臨時交付金の3000万円については、第2次交付金で上限が示されており、その一部ということである。

《質疑》

甲斐榮治議員 県の支出金の中で総務費の県補助金が1000万円、今度は追加補正されている。県の総務費の県補助金の総額はいくらか。**財政課長** 県補助金の新型コロナウイルス感染症対応総合交付金については、交付限度額が示されているわけではない。県で総合交付金事業がメニュー化されており、事業を行う自治体に対して一定の割合で補助される。

全員賛成で可決

議案第65号
財産の取得について

《内容》

小中学校教育用タブレット端末購入契約金額2億4593万1950円

《質疑》

渡辺裕之議員 教職員を含めて3001台の予定であると思うが、本町の場合は児童数が増加傾向にあり、児童数が増えた場合の対応はどうするのか、予定の中に入っているのか。**施設整備課長** 学務課と施設整備課で一体となっており、予備の台数として63台用意している。足りない場合は早急な対応をしたい。

《質疑》

中岡敏博議員 保証は自然故障又は物損の故障5年と書いてあるが、盗難、紛失等の保証は徹底しているのか。また、保管庫についてはどうか。**教育部長** 盗難、紛失も含めて保証する内容になっている。また、タブレット端末の保管保管庫については、これから準備することになった。

備することになった。



《質疑》

北山正樹議員 今回はタブレット本体になっている。将来的にキーボードをどうするのか。**教育部長** PC型のタブレットなので最初から付帯している。

《質疑》

北山正樹議員 本体だけ買って、教材はもつというものを導入することが可能ではなかったのか。今後の対応について。**教育部長** 授業支援ソフトは、端末に入ることによって双方向にいろんなやり取りができる。子どもたちの考えを先生がしっかりタブレットの学習状況を見られたり、そういう形で授業支援ができる。

きるソフトである。また、新しい教材が開発され、それが必要かどうかについては、検討していくことになる。

《質疑》

那須眞理子議員 最近子どもはじめ問題があるが、タブレットを利用しているのいじめを懸念している。**教育部長** いろんな形で閲覧を制限する機能になっている。

《質疑》

甲斐榮治議員 非常時の場合には家庭と連絡が取れるようにと説明があったが、となると家庭に端末を持ち帰ることになる。常時そのように出来るのか。**教育部長** 学校の中でも使えないと家庭でも使えない。まずは使える状況を作って行きたい。家庭学習も含めてそれが出来るか検討していきたい。

全員賛成で可決

令和2年第4回定例議会 議案審議

令和2年第4回定例議会で上程された案件は、承認1件、議案11件、諮問1件、発議2件。会期は、12月2日から11日まで。

◇承認第11号

専決処分の承認を求めることについて（菊陽町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定）

《質疑》

小林久美子議員 一般職の1人当たりの影響額はいくらか。

総務課長 平均で約2万円程度の減額。

賛成多数で可決

◇議案第66号

菊陽町税条例等の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

◇議案第67号

菊陽町国民健康税条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

◇議案第68号

都市公園を設置すべき区域について

全員賛成で可決

◇議案第69号

令和2年度菊陽町一般会計補正予算（第6号）について

《質疑》

小林久美子議員

1.再編関連訓練移転等交付金2,190万円は日米共同訓練の実施で、高遊原がオスプレイの整備拠点とされたことに伴う交付金と聞いているが、町民の安全の点からどう考えているのか。町には事前に説明があるのか。あるのであれば、もっと知らせたい。

2.障害者福祉費の補正1億6408万円は、これだけの補正をするべき特徴的なことがあるのか。

町長 1.事前に自衛隊からお知らせがある。訓練には最善の注意をしながら、配慮したうえで訓練と聞いている。

2.更生福祉生活部長

医療給付費障害福祉サービス等の利用が増えたことによる増加。事業者の増加。この2つの要因による。

北山正樹議員 新型コロナ対策事業費で、「さんふれあ」への支援400万円が計上されている理由を。今後何かあったときに別の形の支援金が出るなどないのか。

町長 「さんふれあ」は町が9割を出資する町の第三セクターであり、そこがコロナの影響が出て赤字になっていくため。指定管理者である「さんふれあ」は今後1年間で改善できることを予定しているが、その後は指定管理者を公募に持っていく。今後もコロナ禍の状

況が続けば、総合交流ターミナルそのものをどうするか考えなければならぬ。

甲斐栄治議員 「さんふれあ」に対する4000万円の補助金は、どういった意味のものか。

農政課長 新型コロナの影響により発生した赤字分に対する支援金。本年度、4000万円を限度額とするもの。

坂本秀則議員 「さんふれあ」では、今回の補助金とは別に4000万円の借入を起している。今後指定管理者を公募する場合は、借入金は清算して公募に挑むと聞いている。1年後には公募すると明言されたが、1年後には借入金を町が肩代わりで清算するのか。

農政課長 何らかの事情で解散しなければならぬのであれば、清算しなければならぬ。解散時点で「さんふれあ」には4000万円を確保しておいてもらわなければならない。



福島知雄議員 「さんふれあ」について、経営改善計画書が出ているが、対前年度43%売上アップというのは非常に厳しい数字。よほどの覚悟をもって経営しないと目標達成はできない。町長が厳しく指導していく必要があると思うがいかがか。

副町長 税理士と協議しながら経営計画書をつくっているが、今見てみるとときびしいと感じている。見直しながらやっていかなければと思っている。

大久保輝議員 「さんふれあ」の借入金について。今後、解散になった場合、借入金4000万円の責任の所在はどのようになるのか。町で返済しなければならぬということになるのか。

農政課長 今回の支援金で4000万円はしっかりと持っていていただきたいと思っている。

全員賛成で可決

◇議案第70号

令和2年度菊陽町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

全員賛成で可決

◇議案第71号

令和2年度菊陽町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について

全員賛成で可決

◇議案第72号

令和2年度菊陽町介護保険特別会計補正予算（第2号）について

全員賛成で可決

◇議案第73号

令和2年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第2号）について

全員賛成で可決

◇議案第74号

指定管理者の指定について

全員賛成で可決

◇議案第75号

町道路線の認定について

《質疑》

北山正樹議員

昨年12月

議会の一般質問で、公道は通り抜け道路を公道とする考え方を前提に質問した。町執行部の答えは可能な限り行き止まりにならない道路整備をしていくという答弁だった。この1年間で町の取り組みはどうだったか。

土木部長

集落内開発区域において、行き止まり道路がいくつか出ている。できるだけ広く開発することによって行き止り道路が解消されるため、開発においては、できるだけ広くということ

を求めている。那須真理子議員 集落内開発に期限はあるのか。土木部長 集落内開発制度は平成20年から開始された制度。期限はない。全員賛成で可決

◇議案第76号

町道路線の変更について

全員賛成で可決

◇諮問第2号

人権擁護委員候補者の推薦について

再任 別府逸郎氏

全員異議無し

◇議案第5号

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書(案)

全員賛成で可決

◇議案第6号

「核兵器禁止条約の批准を求める」意見書(案)

《反対討論》

大久保輝議員

この条約は核抑止論までをも禁止しており、この条約に署名・批准することで、日本の安全保障政策の根幹が揺らいでしまい、日本国民の命を守れなくなる。この条約の理念には共感するが、現時点でこの発議には反対。

賛成少数で否決

産業建設常任委員会閉会中審査

町内各種商工業団体及び農業委員会・認定農業者代表との意見交換会

開催日 令和2年 10月28日

町内各種商工業団体の現状と町への要望

飲食業組合

コロナ感染拡大が収まらないとどうにもならない。どんなに努力してもお客が来てくれない。借金の上乘せで経営が回らないが、今はとにかく我慢の日々だ。

夢街光の森会

コロナ感染が拡大するか、終息するのか、全くわからない状況では、どう対処していいのか分からずとりあえず頑張るしかないが、町から何らかの補助が欲しい。

商工振興協同組合

当組合は学校給食への納入が主で、コロナ感染拡大等での休校の間は無収入だ。自分達は行政の一端を担う気持ちで仕事をしている、休校の間何らかの補助等を望む。

食品衛生協会

当協会は

イクアウトやお持ち帰りをはじめとの折り込みチラシを配布、11月21日には町民グラウンドでドライブインシアターを計画している。GOTOeatでは県実施以外で町独自でやれることはないのか提案をしていく。

また、菊陽町全体で使える商品券等の配布をしていければと検討中だ。

商工会女性部

女性部の調査でも飲食業が特に厳しい状況だった。コロナ感染の終息が見えず今後が大変不安であるとの多くの意見があった

事業者としては、町内の事業所で使用できるクーポン券の発行を町に要望したい。

その他で、町内にコロナ感染者が出た場合感染ルートが分からず外出が不安である。感染ルート等の状況をどうにか周知してほしい。

商工会長

中小企業等振興条例の早期改正を要望する。

農業委員会、並び認定農業者の現状と町への要望

農業委員会、並び認定農家代表フリートーク

売り上げも減っているがコロナ感染拡大の影響で経費が増え結果、所得が減っている。もう少し農業にも目を向けた取り組みをしてもらいたい。

農業所得向上と後継者確保の為に農業生産基盤整備で耕作農地の筆を合わせた区画整備への助成及び補助並びに白水台地畑灌送水管入れ替えの早期着工を強く要望する。また新規就農制度で家庭内就農をしやすくするよう制度の見直しを求める。

産業建設常任委員会

今回の町内各種商工業団体及び農業委員会並び認定農業者の皆様の現状と町への要望をしっかりと受け止め委員会並び個々の議員活動を通じて町政へ反映させていく。





西本 友春 議員

日常生活用具給付事業に 暗所視支援眼鏡の追加を提案

答 財政状況等を勘案しながら検討していきたい

暗所支援眼鏡

西本 昼間と変わらなく明るく又、視野も広く見える暗所視支援眼鏡を装着することで就労の可能性をはじめ社会とのつながりを持ち続けられます。また災害時の対応など、患者さんの生活の質が向上するとともに、患者さんたちの希望ともなる。日常生活用具給付事業に暗所視支援眼鏡の追加を提案するが、どのように考えているのか。



暗所支援眼鏡

福祉生活部長 暗所視支援眼鏡は、網膜色素変性症の方の生活を支援する上で効果があるものと思われ、助成対象用具にすることについて、財政状況等を勘案しながら検討してまいりたいと考えている。

結婚生活支援事業

西本 令和3年度結婚生活支援事業の概算要求では、補助の上限額が30万円↓60万円とかさ上げされることとなっており、「希望出生率1.8」の実現に向けては、若者の希望する結婚が、それぞれ希望する年齢でかなえられるような環境を整備することが重要であるために、同事業に取り組むことを提案するが、どのように考えているのか。

子育て支援課長 引き続き周辺自治体の動向を注視しつつ、同事業を本町で実施することの効果を検討しながら、令和3年度当初予算編成過程の中で適切に判断したいと考えている。



乗合タクシー

西本 南関町は1日10便、南阿蘇村は8便、山鹿市が5便、荒尾市6便となっており、利用者からのもう一つの声としては、大きな病院はあるが、歯科や耳鼻咽喉科などのかかりつけ医院を指定乗車場所に増やしてほしいとの声もちようだいしている。現在の利用可能な時間帯を9時台から19時台の9便に変更すること、指定乗車場所の増を提案するがどの様に考えているのか。



総合政策課長 利用者の方から利用できる時間帯や乗り降りできる指定乗降場所を増やしてほしいとの要望をいただいている。議員御提案の趣旨も踏まえ、本格運行に向け検討していきたいと考えている。



廣瀬 英二 議員

公共施設の一元管理及び 指定管理者制度の導入について

答 町民へのサービスの維持向上を前提に検討を始めている

施設の一管理について

廣瀬 建設中の総合体育館、図書館、杉並木公園さんさん等、一元管理を含めた指定管理制度を導入する考えはあるか。



杉並木公園

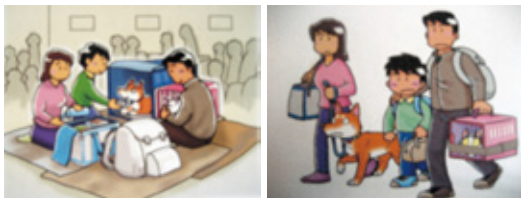


図書館

施設整備課長 管理については、現在検討を始めている。他自治体の運営形態やその運営状況等を調査研究し判断したい。町民への行政サービスの維持向上が前提である。

ペット同伴の避難所開設について

廣瀬 ペットを置いたまま避難所にはいけないという住民の声が沢山ある。開設の考え、ペットホテルなど、利用者に対する支援なども含め、検討すべきと考えるがどうか。



危機管理防災課長 熊本市の一部地域で開設されたが、匂いや鳴き声、興奮した犬にかまれるなど難しい避難所運営だと聞いている。

今後、課題を整理しながら開設のあり方などを研究していきたい。

(有さんふれあについて)

廣瀬 令和三年三月末で指定管理が終了するが、その後の運営を町はどのように考えているのか。

農政課長 施設を適切に管理してきた有さんふれあを一年間の指定管理者として議案を提出している。それ以降についてはコロナ禍の終息状況と(有さんふれあ)の経営改善計画の状況を見ながら、公募にするかを検討していきたい。

廣瀬 直売所の賑わいを取り戻すためにソフト面の対策を町はどう考えているのか。

農政課長 町としても総合交流ターミナルが安定的に運営されるように協議しながら改善に取り組んでいく。



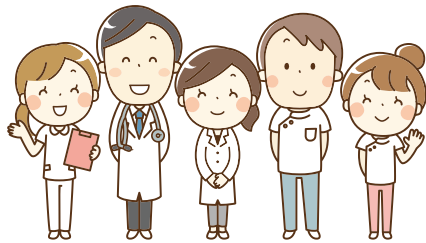
甲斐 榮治 議員

**商品券など町経済に寄与する支援を
施策と財政のバランスを考える**

答 施策と財政のバランスを考える

コロナ禍へ効果的対策を

甲斐 ①休校措置は慎重に。子どもたちの学習をどう保障するか。②新型コロナウイルスに感染した場合の手順は。県や保健所との連携は。③個人的努力を促す以外の町の感染症対策の今後は。④PCR検査はどうするか。⑤医療機関への支援は。⑥高齢者福祉施設への支援は。⑦町民一人ひとりに届く支援を再考すべきでは。
教育部長 ①校内感染拡大が保健所によって確認された場合及び県知事や町長から要請があった場合には、臨時休校措置をとることになる。生徒一人一台のタブレットを整備中であり、オンライン学習で対応する。
健康・保険部長 介護保険課長 ②かかりつけ医が最寄りの医療機関に電話で相談し、その指示に従うこと。県の対策協議会が連携の中心となる菊池地域対策協議会、保健



コロナに終始した年

所、町の健康・保険課が連携している。③基本的な生活様式への啓発の他に町内の全医療機関・全介護施設に感染防止用マスクや消毒液を提供。④PCR検査は県が担当。⑤医療用ガウン2790枚、ゴム手袋6200枚、フェースシールド1750枚を備蓄済み。⑥陰圧装置、換気設備、衛生用品、非接触型体温計などの費用に対して、県と町で5600万円を補助。

一人ひとりに届く支援を

町長・総合政策課長 ⑦事業者や生活困窮者への支援、GIGAスクール事業の推進などを推進したが、地方創生臨時交付金は本町のように財政力の高い自治体には不利な配分となっており、財政調整基金を取り崩して対応している。施策と財源のバランスは必要。町民には環境問題も配慮して消毒液とマイバッグを戸別に配布した。

甲斐 財政規律がたいせつなことは理解しているが、今はコロナ禍の非常時である。マイバッグについては効果を検証する必要がある。町経済を思えば、町民個人への支援は再考すべきである。
(このほか、空港アクセス鉄道事業と白川の治水についても質問した。)



佐々木理美子 議員

**災害危険地域に戸別受信機の
配布を考えるべきではないか**

答 上津久礼、下津久礼、東ヶ丘、戸次、辛川と本年度指定の土砂災害警戒区域に無償貸与の予定

防災対策について

佐々木 9月に襲来した台風10号では感染症対策考慮した避難所運営がなされたのか。

危機管理防災課長 施設入場者を最高100名として、避難所を開設した。避難所運営は、新型コロナウイルス感染症対策として、十分に配慮した運営を行った。

佐々木 9月定例議会の一般質問で、土砂災害危険地域に戸別受信機の配布を考えるべきではないかと質問した。今回の補正予算で予算化されたが、具体的な配布地域世帯数は

施設名	収容可能人数	9月7日 午前7時
東部cc	90人	24人
老人福祉c	40人	32人
光の森c	260人	96人
南部c	90人	25人
三里木c	90人	28人
武蔵ヶ丘cc	210人	33人
ふれあい交流	50人	13人
図書館ホール	100人	100人

平成29年9月台風10号時の避難者数

**不登校児童生徒への支援
について**

佐々木 教育支援センター(すぎなみ教室)と学校の連携はできているのか。

教育部長 すぎなみ教室は、中央公民館と武蔵ヶ丘コミュニティセンター

及び配布方法とスケジュールはどのようになっているのか。
町長 戸別受信機の無償貸与地域及び世帯数は、上津久礼、下津久礼、東ヶ丘、戸次、辛川と本年度中に追加予定の地域を含めた110世帯を対象としている。

内にあり、担任、学年主任なども様子を見に行き、行き来がしやすい状況にある。課題などがあれば、教育委員会で協議し、対策を各学校に助言するよう、すぎなみ教室がより効果的な児童生徒の居場所になるよう努めている。

その他質問事項
起立性調節障害の児童生徒の支援について質問した。





矢野 厚子 議員

今後の公共施設の建設計画について

答 北小学校は10教室の増築計画

北部町民センターの建設計画は

矢野 10年で約七百七十世帯、人口で約千五百三十人増加している北小学校校区に町民センターがなく、2年前の同じ質問に財政状況を見極め検討するとの回答だったが。

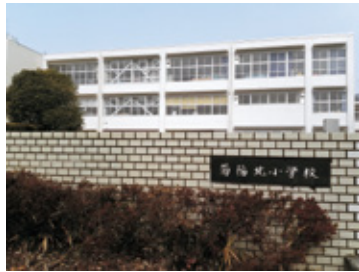
総合政策課長 防災関連施設や総合体育館などの大型事業に取り組んでおり、地元の要望も強い事は承知しており、引き続き検討する。

北小学校の増築計画は

矢野 北小学校校区の人口増加に伴い、子供たちの数も増加しているが、それに対する校舎の増築計画とその敷地の確保状況を明確に回答せよ。

施設整備課長 菊陽北小学校校区では集落内開発等により児童数の増加が著しく、令和8年度には8教室が不足し、支援学級や少人数学級等を考慮すると、10教室の不足を

予想している。そのため、令和3年度において10教室を増築する計画であり、用地の拡張に向けた業務や校舎の設計業務を行っている。用地の拡張は交渉段階である。



原水駅周辺の開発は

矢野 原水駅周辺の開発の制限、小学生の通学路の安全対策、駐輪駐車場の整備、交通渋滞緩和を含めて、どのような対応策を検討しているか。

土木部長 今年度策定予定の菊陽町都市計画マスタープランの地区別構想の中でも、原水駅周辺を町の中核となるにぎわい

拠点に位置づけており、将来的な人口の受け皿となる新たな市街地ゾーンとして考えている。

矢野 駅周辺の徒歩の住民に対応して、食料・日常生活用品を購入出来る商業施設の誘致、全世代が交流できる公園やイベントスペースを設けることを次の基本計画に盛り込むことを提案するがどう考えるか。

土木部長 原水駅周辺は市街化調整区域であり、条件を満たせば可能だが、課題があり、進んでいない。そのため、4市町村で構成する市街化調整区域活性化連絡協議会では、集落内開発区域内の店舗の面積や種別についての要件緩和を行うよう、熊本県に要望する準備を進めている。現在の原水駅周辺の市街化調整区域内では、全世代型の店舗の誘致や新たな公園の整備を第6期総合計画の基本計画に盛り込むことは難しい。



佐藤 竜巳 議員

菊陽空港線延伸は、都市計画法にもとづく道路であれば左右に沿道サービス区域をつくるべきでは

答 大事な農地を守りながら調和の取れた開発を開ざされた所は開かれるよう新規に取り組み

集落内開発の手続きは

佐藤 開発申請の時、関係者との協議と説明会は開催しないのか。

土木部長 開発行為に関係がある公共の施設の管理者と協議し、その同意を得なければならぬが、公共施設管理者以外の開発区域の隣接地権者や周辺住民との協議と説明会は法律上の義務はない。

佐藤 自治会に事前の連絡と居住者が増えることで、地区公民館の影響は。 **総務課長** 区長・自治会長への連絡をすることはないが、地区公民館への補助制度で支援している。

都市化する菊陽町の農業に対する取り組み

佐藤 農業後継者、新規就農者、法人等への支援対策の計画は。

農政課長 国の次世代人材投資事業、就農準備型経営開始型の支援交付金

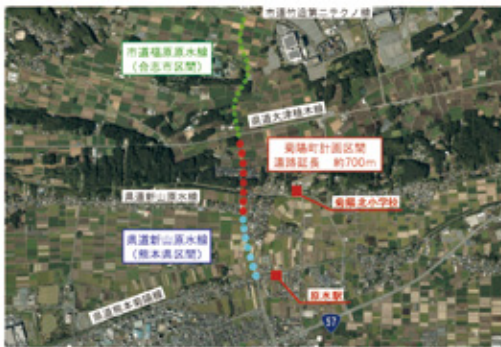
が受けられる。 **佐藤** 農業振興の中でも6次産業の推進に久保田台地の開発と書いてあるが、どのように生かすのか。

経済部長 本町の中でも最も大きな開発につながる重要な地域だと考えている。 **佐藤** 農地法に縛られている土地を基幹産業に生かす考えは。

菊陽空港線延伸について

佐藤 進捗状況とこれからの流れは。 **建設課長** 菊陽町事業区間約700メートル。

町長 経済道路の役割を担った重要な路線また沿道で、経済的な発展道路と考えている。



本事業の計画区間



布田 悟 議員

学校教育現場で、北朝鮮による日本人拉致問題とその他の人権問題をどう結びつけているか

答 基本的人権や自由の侵害と捉え、人権課題を解決するための自分の実践行動を考え、行動する大切さに取り組んでいる

後藤町政4期目の後半期となるが公約達成度は

布田 生活満足度No.1を目指すスローガンの進捗状況は。

町長 4つの重点政策は①子育て支援充実、②健康長寿・福祉充実、③安全・安心のまち、④成長が続くまち、であるが、総合子育て支援センターの整備、ICT教育の強化、総合体育館建設（令和5年度完成予定）などに着手している。防災広場（光の森）は完成し、防災センター（役場北側）は令和3年9月完成予定である。県道延伸、国道整備、企業誘致、農業振興にも取り組んでいる。

人づくり・健康づくりを武道の振興で

布田 スポーツや武道の振興によるまちづくりは住民の生涯的な体力維持や青少年の健全なる心身育成に貢献すると思う。

伝統的武道である柔道・剣道・弓道などに取り組む子供達の減少化も顕著だ。町では学校教育・社会教育の面からどのように武道の振興に取り組んでいるか。

教育部長 中学校では、柔道・剣道・相撲から選択となるが、本町では柔道を必修で学習している。部活動は柔道と剣道がある。社会教育の面からの武道振興として財政支援をしている。スポーツクラブ菊陽と体育協会がある。クラブ菊陽では武道教育に剣道と合気道がある。体育協会には武道関係で弓道、剣道、柔道、少林寺拳法があり活発に活動している。

各町民センター等でも剣道、空手、合気道、少林寺拳法などの武道の講座もある。

布田 菊陽町在住の弓道指導者や青少年の皆さんが近隣市町の武道場や弓道場に行き練習しているが、片身が狭い上に、コ

ロナ禍の中で利用も制限されるケースもある。因みに、弓道場がない近隣市町は菊陽、益城、西原のみである。武道振興によるまちづくりの要としてもふさわしい弓道場建設に取り組む考えはどうか。

生涯学習課長 町弓道協会は15名の会員で構成され5名は中学生であり熱心に活動していると聞け、弓道関係スポーツ団体と連携した生涯スポーツの振興に努めていきたい。

施設整備課長 菊陽町杉並木公園拡張整備事業におき、アーチェリー練習場の整備に伴う弓道場の併設は困難だが、有効利用を図るためにも大いに活用していただきたい。

布田 拉致問題啓発の学校でのカリキュラムは。

教育部長 教職員には人権研修を、児童生徒には拉致被害者家族の手記や映画等を通して人権を大切にしている。養成に取り組んでいる。



小林 久美子 議員

町内の医療機関や介護施設でコロナ感染症が発生した場合の対応は

答 施設内で感染症が発生した場合は、保健所と連携し対応する

小林 コロナ感染症の第3波の中で、医療関係者などのPCR検査が必要ではないか。町の対応は。

町独自の検査体制は想定していない

健康保険部長 医療関係者などのPCR検査については、実施主体は県であるため、町独自の検査体制は想定していない。

町内の施設で発生した場合の対応は

小林 感染拡大を抑制するには、医療機関や介護施設などの社会的検査をしっかりと行うことが必要である。町内の医療機関や介護施設で発生した場合はどうのように対応するのか。

保健所と緊密に連携して対応していく。

段ボール等の備蓄を

小林 災害時の避難所対策について質問する。9月6、7日の台風10号の経験とその教訓は何か。町民の方からも避難所の段ボールパーテーション等足りなかったのが、十分備蓄してほしいと要望があったが、段ボール等の備蓄は進んでいるのか。

350世帯の避難に対応できる備蓄

危機管理防災課長 今年9月の台風時は、コロナウイルス感染症対策を取りながらの避難所開設となった。10か所の避難所に245世帯、413人が避難された。避難所によつては、段ボールパーテーションの不足が生じた。現在は、備蓄を進め、350世帯の避難に対応

できる備蓄を行っている。

少人数学級の実現を

小林 コロナ感染症対策として、3密を解消するためにも少人数学級の実現が必要ではないか。

少人数学級には、教職員数の確保が前提

教育部長 町の小学校（菊陽南小を除いて）は、1クラスが平均31名、中学校で1クラス平均37名である。ICTを活用したオンラインの全校集会など、3密を防ぐ工夫を行い、感染予防対策に取り組んでいる。少人数学級の実現については、教職員数の確保が前提となるため、国や県に今後とも要望していく。

保健所と連携し対応する

健康保険部長 施設内で感染者が発生した場合は、

保健所と緊密に連携して対応していく。

保健所と緊密に連携して対応していく。

熊日学生音楽コンクール 合唱部門

9月5日に行われた熊日学生音楽コンクール合唱部門で菊陽中学校が3年連続5回目の熊日大賞に選ばれた。合唱部員1・2年生の喜びの声を届けます。



練習風景

みんなで心を合わせて歌えて、一番歌っていて楽しかったし、グランプリも取れて最高のステージでした。厳しく大変な練習を乗り越えたからこそグランプリがとれたので、これからも頑張っていきたいです。

(二年 小野智瑛)

今年は、コロナ禍なくさんのコンクールが中止になったけれど、唯一熊日のコンクールが開催されてとてもうれしかったです。全員で心を一つにして悔いの無い演奏ができた。

(二年 川上心羽)

グランプリをとれて嬉しかったです。コンクールの前までは、高い音は出せるけど、低い音があまり出せませんでした。本番はうまくいったので良かったです。

(二年 石坂風央)

三年生との最後のコンクールでグランプリをとれてうれしかったです。今年は、三年生との思い出が全然作れなかったけど、最後にいい思い出ができてよかったです。

(二年 笹谷彩心)

練習はきつかったけど、三年生と二年生と一年生でグランプリをとれて良かったです。コロナ禍で大会がほとんど中止になっていく中、歌うことができて良かったです。

(二年 豊住京楓)

本番の前やりハーサルでグランプリをとれるか不安でした。でも、本番中歌っていて楽しかったし、終わった後も達成感がありました。これから三年生が引退されるので、一、二年生だけでも今回のコンクール以上の歌声を響かせたいです。

(二年 鍋島千慧)

三年生との最後のコンクールでグランプリをとることができて良かったです。今年は、コロナの影響でいろんな行事が中止になり、三年生との思い出があまりできなかつたけど、最後にいい思い出ができてうれしかったです。

(二年 西本穂華)

今年はコロナの影響で大会があるか不安でしたが、無事に大会を終えることができてよかったです。三年生にとっては今年度、最初で最後の大会となりましたが、熊日大賞がとれたので三年生との思い出ができました。(二年 馬場優花)

コロナが感染拡大している中、ステージに立たせていただいていたグランプリがとれてうれしかったです。二年生になって後輩ができ、うまくひっぱれなかったのも、これからはひっぱっていきたくいです。

(二年 前山紘輝)

歌える喜びや私たちの精一杯の思いを表現できたステージで、グランプリをいただいたことをとても嬉しく思います。日々の練習の一回一回やこの合唱部として過ごせた一日一日に感謝してこれからも歌い続けていきたいです。

(二年 吉川琉希)

コンクールで私が思ったことは、歌とというのはすごく笑顔になれるものだということです。合唱部の先輩達と一緒に頑張って、頑張ってお歌うことのすばらしさや学びました。もっと成長していきたいです。

(二年 荒田日菜理)

初めてのコンクールで緊張したけど、グランプリをとれてうれしかったです。最高の思い出ができました。私は、まだおとなっぽい声が出せないのですが、これからたくさん練習していきたいと思っています。

(一年 内村莉々葵)

初めてのコンクールでも緊張したけどグランプリがとれてとてもうれしかったです。私は高い音が出せないのでもたくさん練習してしっかり音をとれるようにしたいです。一年生には最初のコンクールでも良い結果が出せました。

(一年 河北菜奈)

私は、熊日大賞をとれたことを誇りに思います。三年生や二年生の先輩達がいとおかげだと思っています。三年生引退後も

応援して下さい皆さんのために一生懸命頑張っていきます。

(一年 酒井咲空)

新型コロナウイルスの影響でNコンが無くなって残念でしたが、初めてのコンクールで大賞がとれたことは、とてもうれしかったです。今後もこの喜びを忘れずに、厳しい練習にもしっかり取り組もうと思います。

(一年 垂水ゆうら)

熊日コンクールがあつたけれど、練習の時、コンクールが中止になるのではないかと不安な気持ちでした。初めてのコンクールで少し緊張していましたが、コンクールがあつてうれしい気持ちがありました。グランプリもうれしかったです。この感動を忘れずに頑張りたいです。

(一年 馬々翔太)

私は、グランプリをとったのも初めてでしたが、コンクールに出たのも初めての経験でした。初めてのことが多くて、困ったこともあるけど、先輩方に教えてもらったおかげで頑張れました。これからも合唱部の一員として頑張っていきたいです。

(一年 東希空)

僕は初めてのコンクールで、それなりに緊張とかあつたけど、厳しい練習の成果を出せたと思うのでよかったです。でも、今までは、三年生に頼っていた部分もあつたので、三年生が引退してもグランプリがとれるように頑張りたいです。

(一年 松島巧虎)

合唱部に入って初のコンクールでした。本当は合唱連盟のコンクールも行われる予定でしたが、コロナで中止になりました。本当に悲しかったけど、青木先生が「あと一回チャンスがあるよ。」と言われ、それが「熊日」です。練習は厳しく、涙が出た日もあつたけれど、グランプリをとれたので、本当に良かったです。先生と先輩に感謝です。

(一年 吉岡里紗)

令和2年度熊本県町村議会議員研修会

日付 令和2年10月2日(金) 13時30分～15時15分

場所 熊本県立劇場 コンサートホール

演題 これからの防災の在り方

講師 防災システム研究所 所長

防災・危機管理アドバイザー 山村武彦 氏

1. コロナ禍で問われる地域の知性と理性

第一の感染症「ウイルス」・第二の感染症「不安・恐怖」・第三の感染症「偏見・差別」

2. 最近の大規模災害に学ぶ、個人と自治体の防災・危機管理

初めから「逃げる計画」でなく「逃げなくていい計画」

3. 災害はまだ先だと思っていると形式的対策しかできない

ひとつは、都合の悪い情報を無視したり、自分に都合よく考えようとする。(大地震は起きる。でも：今夜は起きない)

4. 命を守る「スマート防災訓練」とは

今までの訓練は「避難訓練・消火訓練・救助訓練」と災害対策後の訓練。

今後は災害予防訓練「状況別命を守る訓練・火を出さない準備訓練・閉じ込められない訓練」と在宅避難生活訓練が大事

5. 互近所(ごきんじよ)と防災隣組で、災害に強いまちづくり

令和2年度町村議会広報研修会報告

日付 令和2年11月12日(木)13時～16時

場所 菊陽町図書館ホール

〈広報コンクール入賞町村は下記の通り〉

特選 南阿蘇村

入選 南関町・大津町特別賞 あさぎり町・湯前町

議会広報コンクール審査

講師・熊本大学客員教授

越地真一郎氏



令和2年度町村議会常任委員長・議会議長研修会

日付 令和2年11月17日(火) 13時～15時

場所 大津町文化ホール

演題 『コロナ禍における地方創生』

逆参勤交代が日本を変える

講師 三菱総合研究所 未来共創本部 主席研究員

チーフアドバイザー

松田智生 氏

〈研修では〉

今回のコロナ禍でわかったことは。

◇逆参勤交代という発想

◇首都圏から地方への人の流れづくり

◇地域に多面的なメリット

↓担い手、雇用、消費、税収、SDGs、人材育成

◇生きがい

〈研修を終えて〉

私たちが考えることは、コロナ禍により、企業のリモートワークが進んでいる。これは首都圏から地方へ人が流れること。それにより、地域づくり、地域経済貢献、人材育成などを考えるべきであると研修で感じた。

自助「自分と家族」⇄共助「地域・町内会」⇄公助「行政機関」⇄自助とあるが、自助⇄共助の間に近助が必要

近助：向こう三軒両隣「安否確認・普段からの見守り・声を掛け合う」

〈研修を終えて〉

スマート防災訓練とは、現在行われているのは、避難訓練・消火訓練・救助訓練と「災害後の対策訓練」となっているのを、「災害予防訓練」で、火を出さない準備訓練・閉じ込められない訓練・状況別命を守る訓練が大切になってくる事を感じた。

又、「公助」の限界に対して「自助・共助」の間に「近所」による向こう三軒両隣での、日ごろからの見守り活動をベースとして、災害時における、声掛け・安否確認・避難のサポートができる活動を確立する事の大切さを感じました。



〈講評の主な内容〉

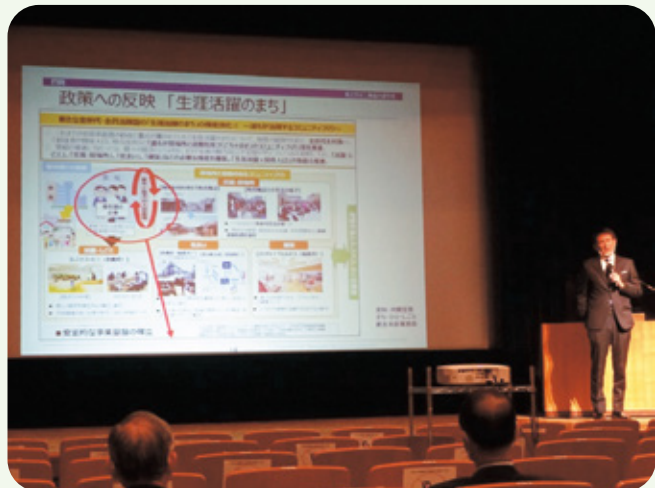
- ・県内31町村全てが議会たよりを発行しているのは全国的にはなく、快挙であり次は質が問われる段階に入った。
- ・年々徐々に全体的にレベルアップしている。
- ・町村間に差がある。住民に議会活動を分かってもらいたい思いの強さ、それを具体化するための編集方針、表現力がその差である。

〈入賞上位町村によるパネルディスカッション〉

- ・記事を依頼するのではなく、自分で取材することが大事
- ・住民に見える形で工夫し、「議会力」・「議員力」を伝える。
- ・企画の組み立ては、毎回旬のものを中心に考える。
- ・自分達の町の活動や取り組みの紹介に終わらず、「住民の声」「隣接の町村の取り組み」などを取り入れ『立体構成』にする。

〈研修を終えて〉

今回の研修は、町民のみなさまに「手に取って読んでみたい」「町政に興味があった」「議会活動に理解が深まった」と思ってもらえる紙面づくりを目標として、一層の努力をしなければならぬと反省する機会となる有意義なものだった。



新成人の声

今日、無事に成人の日を迎えることが出来たことを光栄に思います。
私は成人の日を迎えたから大人の仲間入りなのではなく、成人の日を境に社会から大人として認識されていることを自覚し、大人として社会に胸を張れるように生きていくべきだと考えます。

私は今年度で熊本高専を卒業し、広島企業の企業に就職します。
生まれ育った熊本を離れるのは少し寂しいですが、20年間で学んだ多くのことを活かして大人として胸を張って生きていきます。



工藤 祐誠

本日、成人の日という人生の節目、そして大人としての門出を迎えることができ、大変嬉しく思います。これまで温かく支えてくれた家族をはじめ、共に支え合い、高めあってきた友人、色々のご指導していただいた先生方や地域の方々、20年間のうちで関わってくださった全ての方々に心より感謝いたします。

これを機に、一人の大人としての自覚を持ち、責任を持った行動をとるよう、心がけてまいります。



吉賀 美有

この度私は、晴れて成人の日を迎え、大人へ仲間入りを果たすことができました。

迷惑を沢山かけてきた私ですが、育ててくれた家族や多くのことを教えてくださった恩師、支えてくれた多くの方に心から感謝しています。まだ至らぬ点はあると思いますが、周りに認められるよう、素直な心や態度を持ち、良き大人として認められるよう精進して参ります。どうか温かい目で応援してくださいと幸いです。



志賀 一春

私たちが成人としての一步を踏み出すにあたり、ここまで育ててくれた家族、恩師、地域の方々、多くの友人に、感謝します。この菊陽町で20年間受けてきた恩を今後どのような形で返せるか大学生活でしっかりと考え、立派な社会人になりたいと思います。大人の一步としての自覚を持てるよう努力しますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



松村 龍人



菊陽町商工会青年部



菊陽町商工会青年部では、菊陽町の将来に渡っての発展を願う地域活動のほかに、自らが企業経営者となるべく資質向上のための活動として、様々な事業を行っております。その一部をご紹介します。

地域振興事業

まちづくりの先導役として、菊陽町地域でのイベントに積極的な活動を実施しています。

また『菊陽町夏祭り』第1回の夏祭りから参加しており、準備から後片付けまでなどの役割を担い、夏祭りを盛り上げています。



研修事業

現代のような目まぐるしい環境の変化に、経営者は多くの知識、経営ノウハウなどを身につけることが必要不可欠です。青年部では部員間で協議の場を設けて、必要な講習会、研修会等に取り組んでいます。

親睦活動事業

スポーツを通して、各地の青年部員との情報交換や親睦を目的に参加しています。他の市町村の青年部や経営者の方々との異業種交流の場所として役立て、見聞を広め、自己研鑽を行うことで菊陽町に貢献できる「人づくり」に取り組んでいます。

コロナ禍への取り組み

11月21日、菊陽町内の子供たちや保護者に向けこのコロナ渦において少しでも楽しい思い出をつくってあげたいと思い、ドライブインシアターを開催しました。準備までは大変でしたが、アンケートで参加者の声を聞くことが出来やってよかったと思えました。

また、新型コロナウイルス感染症により、深刻な影響を受けている青年部の仲間を盛り上げるため、全部員の事業所紹介のチラシを作成しました。青年部の認知度を向上させる活動にも一層力を入れています。



菊陽町商工会青年部で地域活動をしませんか！

商工会青年部は、菊陽町内で事業を営む商工会加盟の経営者や事業後継者等で、満45歳以下の青年（男女）で構成されています。

企業経営者として、地区内における商工業の総合的な改善発展を図ると共に、社会一般の福祉の増進に資する事を目的として活動しています。

詳しくお知りになりたい方はお気軽に菊陽町商工会（☎232-2757）へお問い合わせください。



広報特別委員会より

見やすい広報誌づくりへ

現在の広報委員会のメンバーでスタートをして2年を向かえようとしています。

議会だよりを読んでいただいている町民の皆様から、様々な声をいただいております。

表紙のレイアウトも数年前から横向きに変更しそれを継承してきていましたが、表紙が横で中の紙面が縦となっており見づらい、文字が多すぎて読む気がしない、イラストや写真等を活用して理解しやすい構成や文字を大きくして読みやすくしてもらいたい。

私たちメンバーも広報誌を作成するのに色々な検討を行ってきましたが、完成させるのがやっとのことで、検討したものが反映できない状況があったと反省しています。

令和2年11月の広報委員会の研修では講師の先生からは、菊陽町の議会だよりに対して辛口のコメントがあり、全く指摘どおりで広報委員会のメンバーで振り返りをする良い指標となりました。又、全国の優良事例を見ると、自分達では思いもつかないような観点と発想で、議会そのものを住民の方にわかってもらえる工夫がされていて非常に参考になりました。私たちも、反省しながら前向きに取り組んで行くための良い機会となりました。

今後も町民の皆様には議会のことを、より理解していただくためにも学んだことと、全国の優良議会だよりを参考に見やすくわかりやすい議会だよりを作るために努力してまいります。

町民の皆様のご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。



表紙の紹介



菊陽町の幼稚園、保育園 園児の年末風景

編集後記

西本 友春

コロナ禍の中、窮屈な生活を強いられている毎日ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

表紙の園児さんたちの様子も、本来であれば広報委員が直接、園に出向いて撮影を行うところですが、先生方にもお願いをしていただいたものです。

新型コロナウイルスにより、人と人との繋がりが分断されストレスのたまる時代ですが、新型コロナウイルスに負けないで、絆を取り戻し楽しい年になれることを願っています。

本年も皆様に読んでいただける議会だよりを目指して頑張っております。



みんなの議会 傍聴は、お気軽に

議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますが、ご理解とご協力をお願い致します。

発行責任者

議長 上田 茂政

編集者

委員長 西本 友春

副委員長 福島 知雄

委員 佐々木理美子

委員 大久保 輝

委員 矢野 厚子

委員 廣瀬 英一

この議会だよりは再生紙を使っています。